

平成 2 4 年 度

主 要 施 策 の 成 果

那 珂 川 町

平成24年度主要施策の成果（一般会計）

議会費関係

1 議会開催日数

○定例会	4回	会期日数	24日
○臨時会	1回	会期日数	1日

2 付議事件数

○町長提出	88件				
・条例	37件	・予算	27件	・決算	9件
・その他	11件	・専決・報告	4件		
○議員提出	30件				
・規則	1件	・報告	23件	・その他	6件

3 請願・陳情

○受理件数	9件
-------	----

4 一般質問の人数

6月	4人	9月	3人		
12月	6人	3月	2人		計15人

5 委員会

○議会運営委員会	10回	（議会運営 他）			
○常任委員会	21回				
・総務企画常任委員会		（付託事件審査、所管事務調査 他）		5回	
・教育民生常任委員会		（	”	）	9回
・産業建設常任委員会		（	”	）	7回
○広報特別委員会	13回	（議会だより編集 他、「議会だより第27～30号」発行）			
○議会改革特別委員会	6回	（議会改革に関する調査、研究）			
○庁舎建設並びに消防庁舎建設検討特別委員会	12回	（庁舎建設並びに消防庁舎建設に関する調査）			

6 議員派遣

○議員研修

- ・町村議会議員研修会(宇都宮市) 平成24年10月9日

○行政調査

- ・神奈川県葉山町 外 平成24年10月22日～23日

総務費関係

1 人事関係(一般職員)

(1)職員数の状況

	平成24.3.31現在	平成25.3.31現在
一般職	209人	207人
技能労務職	14人	11人
計	223人	218人

(注)年度末退職者を除いた人数

(2)新規採用及び退職数の状況

	新規採用者	退職者
一般職	7人	9人
技能労務職	-	3人
計	7人	12人

2 那珂川町自治功労者等表彰

- 自治功労者表彰 9名
- 高額寄附者感謝状贈呈 4名2団体

3 地方自治功労叙勲

○春秋叙勲

加藤 松平 氏 (旭日双光章) 元小川町議会議員

○高齢者叙勲

小埜 武男 氏 (旭日単光章) 元小川町議会議員

○特旨叙位

小高 忠吾 氏 (従六位) 元馬頭町議会議員

○死亡叙勲

越井 庄司 氏 (旭日単光章) 元小川町議会議員

藤田 巽 氏 (旭日単光章) 元馬頭町議会議員

4 町有財産管理事業

廃園となった保育園の建物及び敷地の有効利用の観点から、建物解体及び改修工事等を実施した。利用可能施設については財産の貸付を行った。

(単位：千円)

事業名等	事業内容	事業費	備考
旧大山田保育園	建物解体	3,434	消防車車庫新築
旧馬頭北保育園	遊具類撤去	147	地元自治会へ貸与
旧小川第2保育園	屋根塗装	2,730	地元自治会へ貸与
旧小川第3保育園			法人へ貸付
旧馬頭東中学校(体育館)			団体へ追加貸付

5 防犯・交通安全対策

犯罪、交通事故のない町を目指し、身近な犯罪防止啓発活動の推進、交通安全教育の実施及び交通安全施設等の整備に努めた。

(1)交通安全対策

○「那珂川町交通事故抑止対策町民の集い」の開催

・平成24年8月30日 馬頭総合福祉センター

(2)交通指導員の設置

○教育指導員 1名

○一般指導員 6名

(3)交通安全教育の実施

○幼稚園・保育園児童対象 63回 3,182人

○小中学校児童生徒対象 35回 1,163人

○母親対象 12回 444人

○高齢者対象 37回 802人

(4)交通安全施設の整備

○道路反射鏡 2基

○防護柵(ガードレール) 25.2m

○転落防止柵 12.7m

○区画線 2,347m

(5)安全で安心なまちづくり

○自主防犯団体の活動

- ・商工会青年部防犯隊：営業時間中にあわせて防犯活動を実施

6 地域公共交通対策

住民の交通の利便及び生活と福祉の向上を図るため、デマンドタクシーの実証運行及び平成23年4月から那珂川町コミュニティバス「馬頭烏山線」の運行を開始した。

(1)デマンドタクシー「なかちゃん号」利用実績

平成24年度	利用者計 (月/人)	運行日数 (日)	1日あたり (人/日)	備 考
4月	1,565	20	78.3	
5月	1,613	21	76.8	
6月	1,610	21	76.7	
7月	1,600	21	76.2	
8月	1,566	23	68.1	
9月	1,509	19	79.4	
10月	1,659	22	75.4	
11月	1,478	21	70.4	
12月	1,435	19	75.5	
1月	1,202	19	63.3	
2月	1,320	19	69.5	
3月	1,461	20	73.1	
計	18,018	245	73.5	

☆デマンド交通利用登録者数(平成25年3月31日現在)2,832人

(2)那珂川町コミュニティバス「馬頭烏山線」の利用実績

○乗車人数 25,107人

○運行日数 360日

7 企画調整・地域振興

(1)会議等の開催

まちづくりに資する計画の策定及び推進に関する事項を審議するため、町長の諮問機関である那珂川町まちづくり審議会を1回開催した。町の重要施策の審議及び事務事業の総合的な調整を図るため、庁議を8回開催した。

(2)総合振興計画の進行管理

まちづくりの基本指針となる那珂川町総合振興計画後期基本計画の重点事務事業など、各種事業の進行管理を行った。

(3) 過疎地域自立促進計画の進行管理

過疎地域自立促進計画の重点事務事業など、各種事業の進行管理を行った。

(4) 情報システムの総合管理

情報資産を様々な脅威から保護することと、情報資産の機密性、安全性及び可用性を確保していくために那珂川町情報セキュリティポリシーに基づき、情報システムの総合管理を行った。

(5) 学官連携の取組み

学校法人宇都宮美術学院宇都宮メディア・アート専門学校との相互友好協力協定に基づき、次の事業を行った。

- ・ 観光PRビデオ制作
- ・ 環境教育用小冊子（漫画）作成・・・小学校6年生対象
- ・ 新商品デザインマッチング事業（パン工房ル・ベリーロゴデザイン）
- ・ すくすくの森案内看板製作

(6) まちづくり3大重点プロジェクト

○ 「情報通信基盤の活用」推進プロジェクト

第2次那珂川町地域情報化基本計画を策定し、情報通信基盤の有効な利活用を図った。

○ 「自然・環境との共生」推進プロジェクト

那珂川町環境基本計画に基づき、環境のまちづくり事業を推進した。

- ・ 環境のまちづくり推進会議
 - ◇ 推進会議 3回
 - ◇ 部会（自然環境・生活環境・資源エネルギー・環境学習） 26回
 - ◇ 視察 1回（7名）
- ・ 太陽光発電等設備導入補助
 - ◇ 太陽光発電 61件 補助額 9,380千円
 - ◇ 高効率給湯器 47件 補助額 2,290千円
- ・ 環境教育用小冊子（漫画）作成
 - ◇ テーマ 「省エネ」（小学6年生対象）
 - ◇ 作成方法 環境のまちづくり推進会議と町内小中学校、宇都宮メディア・アート専門学校の連携により作成
 - ◇ 作成部数 750部
- ・ マイバッグキャンペーン開催

平成24年10月1日から11月30日までの2ヶ月間、町内31店舗で実施

応募総数 3, 430通、レジ袋削減数 35, 217枚

- ・環境学習会開催支援 7件
- ・牛乳パック資源化運動 町内3小学校で6月と10月に実施
- ・広報啓発活動

◇ 広報なかがわに「再生可能エネルギーの時代」の連載（4月号～翌年2月号）
環境のまちづくりを基軸とする那珂川町地域振興計画を策定した。なお、町政懇
談会において、「地域振興とバイオマスの計画」として説明を行った。

那珂川町地域振興計画策定委員会 2回

○「行財政改革」推進プロジェクト

第2次行財政改革推進計画に基づき、行財政改革の推進を図った。

(7) 土地利用調整

那珂川町土地利用調整基本計画に基づき、適正な土地利用の誘導を行った。

(8) 協働によるまちづくり推進事業

○地域住民との協働によるまちづくり推進事業補助金

「地域住民が主役となる社会」、「地域住民が協働する社会」、「地域が自立する社
会」を目指して、2つのまちづくり団体に対して補助金を交付した。

- ・南町商店会 400千円（わがまち協働推進事業）
- ・上河原サンデー会 200千円（わがまち協働推進事業）

(9) 地域版プラットフォーム事業

住民協働のまちづくりの推進を目的とした「那珂川町地域版プラットフォーム事
業実施協議会」に対して補助金を交付した。 1, 000千円

(10) 里の“守”サポート事業実践活動モデル事業補助金

町内4地区を対象に、個別の宅配とゆるやかな見守りを実施する「なかがわ元気
応援隊」を運営する那珂川町商工会に対して補助金を交付した。 1, 500千円

(11) 提案型補助金制度

創意と工夫による住民本位のまちづくりを推進するため、提案型補助金制度によ
り、すでに採択した13件について支援を行った。

8 広報・広聴

(1) 広報の発行

町行政と住民を結ぶパイプ役として広報なかがわを毎月発行し、町の事務事業等
について周知を図るとともに、行政に対する関心を高めるよう努めた。

○広報なかがわ(毎月10日発行) 5, 800部/月

(2) 那珂川町公式ホームページの運営

「くらしの情報」、「観光情報」、「生涯学習」、「町のデータ」などの柱をメインに

町内外への積極的な情報発信を行うため、那珂川町公式ホームページの管理運営を行った。また、ホームページのリニューアルに伴い導入したCMSを活用し、迅速で正確な情報の掲載に努めた。

(3) 町政（まちづくり）懇談会の開催

町の行政全般について、町民から広く意見や要望を聞き、それらを町政に反映させるため、町政（まちづくり）懇談会を開催した。

- 開催場所 小学校体育館、地区集会所など16会場
- 出席者数 368名
- 内 容 那珂川町庁舎建設基本構想の概要について、地域振興とバイオマス計画について、その他

(4) 統計調査

国・県の指定統計として次の調査を実施した。

○学校基本調査

毎年5月1日を基準日として、町内の各小中学校、幼稚園の設置状況（児童生徒数、教諭の配置状況など）を調査した。

○就業構造基本調査

10月1日を基準日として5年ごとに実施、選定された6地区に住む15歳以上の人の就業・不就業の実態を調査した。

○住宅・土地統計調査（単位区設定）

平成25年10月1日を基準日として実施される住宅・土地統計調査に先立ち、その単位区を設定した。

○工業統計調査

毎年12月31日を基準日として、町内38調査区の製造業者の事業所（101事業所中、従業員数4人以上の57事業所を対象）の従業員数、売上高、製造品種などの状況を調査した。

(5) 行政事務連絡等

行政区長・班長を委嘱し、事務執行の協力を得た。

- 行政区長 37人
- 行政班長 195人

(6) 情報公開等

○情報公開の運用状況

実施機関	請求件数	公開	一部公開	非公開
町 長	3	1	2	0
教育委員会	なし	—	—	—

○個人情報保護の運用状況

個人情報の開示請求はなかった。

9 都市交流

(1) 姉妹都市：アメリカ合衆国ホースヘッズ村

青少年海外体験学習派遣事業 8月16日～27日 12名

(2) 姉妹都市：滋賀県愛荘町

中学生姉妹都市交流事業 8月17日～20日 12名

(3) 友好都市：秋田県美郷町

商業振興・地域振興に関する行政視察として来庁 8月8日～9日 4名

(4) 観光交流都市：東京都豊島区

友好都市観光物産展などのイベントに参加

10 税務

(1) 町税等収入状況

①町税

(単位：円、%)

税 目	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
町 民 税	949,133,820	885,217,170	3,919,023	59,997,627	93.27
(1)個 人	704,396,920	643,241,670	3,919,023	57,236,227	91.32
現年課税分	641,388,700	626,119,143	0	15,269,557	97.62
滞納繰越分	63,008,220	17,122,527	3,919,023	41,966,670	27.18
(2)法 人	244,736,900	241,975,500	0	2,761,400	98.87
現年課税分	241,472,500	241,139,600	0	332,900	99.86
滞納繰越分	3,264,400	835,900	0	2,428,500	25.61
固 定 資 産 税	1,291,528,872	948,513,684	13,214,841	329,800,347	73.44
(1)固定資産税	1,284,735,272	941,720,084	13,214,841	329,800,347	73.30
現年課税分	940,467,500	850,398,108	0	90,069,392	90.42
滞納繰越分	344,267,772	91,321,976	13,214,841	239,730,955	26.53
(2)交付金	6,793,600	6,793,600	0	0	100.00
軽自動車税	46,952,700	42,394,638	464,900	4,093,162	90.29
現年課税分	42,510,800	41,478,177	0	1,032,623	97.57
滞納繰越分	4,441,900	916,461	464,900	3,060,539	20.63
町たばこ税	133,391,180	133,391,180	0	0	100.00
特別土地保有税	6,438,758	0	0	6,438,758	0.00
現年課税分	0	0	0	0	0.00
滞納繰越分	6,438,758	0	0	6,438,758	0.00

入 湯 税	16,547,950	16,547,950	0	0	100.00
現年課税分	16,547,950	16,547,950	0	0	100.00
滞納繰越分	0	0	0	0	0.00
町 税 合 計	2,443,993,280	2,026,064,622	17,598,764	400,329,894	82.90
現年課税分	2,022,572,230	1,915,867,758	0	106,704,472	94.72
滞納繰越分	421,421,050	110,196,864	17,598,764	293,625,422	26.15

②国民健康保険税

(単位：円、%)

税 目	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	収入率
国民健康保険税	694,076,644	505,861,566	15,089,421	173,125,657	72.88
(1)特別徴収	37,226,500	37,226,900	0	△400	100.00
(2)普通徴収	656,850,144	468,634,666	15,089,421	173,126,057	71.35
現年課税分	458,060,300	416,888,640	0	41,171,660	91.01
滞納繰越分	198,789,844	51,746,026	15,089,421	131,954,397	26.03

③介護保険料

(単位：円、%)

税 目	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	収入率
介護保険料	256,678,670	252,974,765	32,605	3,671,300	98.56
(1)特別徴収	234,526,600	234,564,300	0	△37,700	100.02
(2)普通徴収	22,152,070	18,410,465	32,605	3,709,000	83.11
現年課税分	19,373,300	17,956,800	0	1,416,500	92.69
滞納繰越分	2,778,770	453,665	32,605	2,292,500	16.33

④後期高齢者医療保険料

(単位：円、%)

税 目	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	収入率
後期高齢者医療保険料	111,788,450	111,313,000	800	474,650	99.57
(1)特別徴収	92,191,800	92,336,800	0	△145,000	100.16
(2)普通徴収	19,596,650	18,976,200	800	619,650	96.83
現年課税分	18,765,150	18,288,900	0	476,250	97.46
滞納繰越分	831,500	687,300	800	143,400	82.66

※特別徴収還付未済額：183,100円

(2)徴収嘱託員収納実績

- 徴収嘱託員 1人
- 収 納 額 44,055,507円

(3)税務関係証明等

- 件 数 3,972件
- 手数料 895,180円

11 戸籍・住民

住民の動向を記録する住民基本台帳について、転入・転出等の各種届出の正確且つ迅速な処理を行い、住民票や印鑑証明等の証明発行事務のスピードアップに努めた。戸籍・住民票等の件数については次のとおりである。

○戸籍届出等件数 1, 145件 (届出603件・送付542件)

主なものは、出生・死亡・婚姻・離婚・入籍届出等である。

○証明等発行件数 戸籍関係 9, 987件

住民票 9, 316件

印鑑証明 5, 907件

その他 2, 930件

○旅券申請・交付件数 申請321件 交付299件

12 選挙

○小川土地改良区総代選挙 平成24年 5月24日執行 無投票

○那珂川町農業委員会委員選挙 平成24年 6月24日執行 無投票

○栃木県知事選挙 平成24年11月18日執行 投票率：40.68%

○衆議院議員総選挙 平成24年12月16日執行 投票率：58.84%

13 監査委員

(1) 例月出納検査の実施

○4月から毎月実施 計12日

(2) 決算審査・定期監査

○一般会計及び特別会計の審査期間 平成24年7月20日～8月2日

○水道事業の審査日 平成24年7月10日

○意見書・監査結果報告書提出日 平成24年8月17日

(3) 財政援助団体等補助監査

○那珂川町青少年海外体験学習派遣団、那珂川町耕作放棄地再生利用緊急対策事業
(小口・和見地区)、那珂川牛振興対策事業(那須南農業協同組合)

平成24年10月24日

○特定非営利法人地域生活相互支援大山田ノンフェールくらねえ、馬頭温泉保護開発
協会、那珂川町遺族会

平成24年11月20日

○まほろばの里スポーツクラブ、那珂川町夢まつり実行委員会、那珂川町防犯・暴力
追放協会

平成24年12月20日

○那珂川町社会福祉協議会、小川地区山車保存会 平成25年1月21日

○監査結果報告書提出日 平成25年3月21日

(4)財産区特別会計決算審査

○馬頭財産区審査	平成24年7月21日
○意見書提出日	平成24年8月17日

民生費関係

1 福祉団体等への支援

地域での要援護者への対応及び地域福祉活動の強化のため、福祉団体等の育成・支援を実施した。

○民生委員児童委員への支援	50名	3,378千円
○社会福祉協議会への支援		
・社会福祉協議会運営費補助金		33,900千円
・社会福祉協議会事業費補助金		2,504千円
○災害見舞金		
・火事1件		100千円

2 障害者福祉

障害者の自立更生を推進するため、身体障害者巡回診査更生相談、障害福祉サービス(介護、訓練等給付)事業、地域生活支援事業による支援、重度心身障害者への医療費助成、特定疾患患者への見舞金の給付及び補装具の給付を積極的に実施した。

また、障害者の自立支援施策を円滑に進めるため、障害者自立支援特別対策事業を実施した。

○補装具給付及び修理	39件	3,626千円
○自立支援(更生)医療	59人	29,802千円
○重度心身障害者医療費助成	282人・5,872件	28,752千円
○特定疾患患者見舞金	119人	3,807千円
○障害者福祉サービス事業	135人	198,380千円
○障害者地域生活支援事業	183人	43,761千円
○障害者自立支援特別対策事業		3,260千円

3 高齢福祉

高齢者の生きがいづくり及び要援護老人対策として次の事業を実施した。

○居室事業	1人	902千円
○敬老会	18会場・1,492人	6,946千円
○敬老祝金 (80、85、90、95歳)	562人	4,345千円

(100歳)	4人	400千円
○緊急通報システム装置の貸付(H25.3.31現在)	74件	3,140千円
○ねたきり老人等寝具洗濯サービス事業	9人	122千円
○軽度生活援助事業	7人	193千円
○老人福祉施設入所措置(H25.3.31現在)	養護17人	40,836千円
○馬頭総合福祉センター管理運営	施設利用者18,052人	17,791千円
○小川総合福祉センター管理運営	施設利用者21,856人	23,606千円
○シルバー人材センター運営補助		4,900千円
○老人クラブ等社会活動推進事業(補助金)		2,450千円
○地域見守りネットワーク事業(大山田上郷、大那地)		852千円

4 国民年金

公的年金(国民年金)の必要性を十分に周知させるため、「広報なかがわ」への掲載等により普及推進を図った。

○国民年金被保険者数	3,784人
	(1号:2,968人、3号:816人 ※H25.3月現在)

5 児童福祉

子育てを行っている家庭を支援し、児童の健全育成を図るため、次の事業を実施した。なお、本年度末をもって児童館を廃止した。

○保育園の運営	4園/児童数315人	99,729千円
	(児童数内訳:3歳未満116人、3歳70人、4歳以上129人)	
○放課後児童クラブの運営	2か所/児童数49人	7,760千円
○児童館の運営	利用者数1,397人	1,996千円
○子育て支援センターの運営	利用者数2,703人	2,570千円
○遺児手当の支給	6人	252千円
○児童手当の支給		

区 分	支給月額(円)	延児童数(人)	支給金額(千円)
3歳未満	15,000	3,274	49,110
小学校修了前(第1子・第2子)	10,000	11,101	111,010
小学校修了前(第3子以降)	15,000	2,108	31,620
中学校修了前	10,000	5,527	55,270
特例給付	5,000	149	745
合 計		22,159	247,755

※平成24年6月支給分子ども手当を含む

○児童虐待防止対策

- ・要保護児童対策地域協議会(実務担当者会議) 12回
- ・児童虐待防止ワークショップ 4回／132人 30千円

○DV被害者等相談支援事業 2,512千円

○医療費助成事業

事業名	対象人数(人)	助成人数(人)	助成件数(件)	助成額(千円)
こども医療費助成	1,572	1,036	15,281	24,383
妊産婦医療費助成	157	73	503	2,543
ひとり親家庭医療費助成	509	323	3,129	6,707

衛生費関係

1 保健予防

人生80年時代を迎え、町民の健康問題は最重要課題であり、「自分の健康は自分で守る」という意識の高揚と、町民の健康水準の向上を図るため、健康づくり及び疾病予防対策事業を実施した。

(1)健康づくり推進事業

ライフスタイルの多様化に伴い増加している生活習慣病を予防改善するために、栄養・食生活、運動・身体活動の見直しや習慣化について実践できるよう支援した。

- メンバーズらくらく倶楽部 29回 391人
- 食生活改善推進員協議会 16回 436人
- その他
 - ・「広報なかがわ」による啓発活動(健診を受けよう) 12回
 - ・「福祉まつり」での食育普及及び啓発活動 1回 160人
 - ・「福祉まつり」での体組成測定 1回 68人

(2)生活習慣病予防対策事業

青壮年期からの生活習慣病予防と疾病の早期発見、早期治療を目的に、健康増進法に基づき、総合的な保健事業を実施した。

また、国の施策である「がん検診推進事業」により、特定の年齢のがん検診の自己負担金を無料とし、受診率の向上を図った。

- 病態別栄養相談 11回 25人
- 訪問指導 随時 13人
- 基本健康診査(20～39歳) 26回 371人

○胃がん検診（20歳～）	26回	1,588人
○子宮がん検診（集団検診）（20歳～）	14回	1,204人
（うち、がん検診推進事業受診者	69人）	
○子宮がん検診（個別検診）	6～2月	34人
（がん検診推進事業）		
○乳がん検診（20歳～）	14回	1,576人
（うち、がん検診推進事業受診者	228人）	
○乳がん検診（個別検診）	3回	11人
（がん検診推進事業）		
○大腸がん検診（20歳～）	26回	2,567人
（うち、がん検診推進事業受診者	270人）	
○肺がん検診（20歳～）	26回	2,621人
○前立腺がん検診	14回	909人
○肝炎ウィルス検診	26回	148人
○骨粗しょう症検診	14回	250人
○歯周疾患検診	7～9月	67人
○精神保健相談会	12回	33人
○のんびりくらぶ	103回	111人
○生活習慣病予防教室「なかがわフィットネス倶楽部」		
ヘルスアップコース	18回	176人
パワーアップコース	16回	185人
○職域健康教室	1回	45人

(3) 母子保健対策事業

母子の一貫した健康管理を目指し、母子保健法に基づく健康教育・相談及び各種健診を実施した。また、成長過程におけるさまざまな発達課題に対して、関係機関と連携をとりながら、児の健やかな成長を促すことを目的とした発達障害児支援事業を実施した。

○乳児訪問（こんにちは赤ちゃん事業）	随時	94人
○母子健康手帳の交付	随時	88人
○乳児健診（4か月・8か月）	12回	184人
○1歳児相談	6回	101人
○1歳6か月児健診	6回	106人
○2歳児相談	6回	91人
○3歳児健診	6回	108人
○3歳児精密健康診査	随時	10人

○虫歯予防教室（フッ素塗布）	12回	584人
○妊産婦一般健康診査	随時	1,156人
○みんなの子育て広場	21回	602人
○マタニティクラス	11回	20人
○子ども栄養相談	5回	8人
○のびのび発達相談	10回	127人
○乳幼児発達相談	20回	62人
○みかん教室（早期教育相談グループ教室）	11回	61人
○発達障害児事例検討会、研修会	1回	127人

（４）感染症予防対策事業

結核及び各種感染症の発症予防のため、予防接種法に基づく各種予防接種を実施した。また、高齢者の肺炎罹患による重篤化予防のため、肺炎球菌ワクチンの助成を実施した。国の「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業」により、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種費用の助成を実施した。

○定期予防接種	・BCG接種	85回	
	・ポリオ	370回	
	・麻しん・風しん混合	560回	
	・二種混合	167回	
	・三種混合	386回	
	・四種混合	45回	
	・インフルエンザ	3,977回	
	・日本脳炎	834回	
	○任意予防接種の助成	・肺炎球菌ワクチン	114回
		・子宮頸がん予防ワクチン	298回
・ヒブワクチン		278回	
・小児用肺炎球菌ワクチン		308回	

（５）へき地医療対策事業

無医地区住民の医療を確保するため、へき地歯科巡回診療を実施した。

○対象地区：大内・大那地・小砂	18回	延86人
-----------------	-----	------

2 環境衛生

住民の生活環境の整備を図るため、次の事業を実施した。

（１）廃棄物収集処理対策事業

廃棄物の分別収集とリサイクルに取り組むために、適正な廃棄物収集事業を実施した。

○廃棄物内訳

・可燃ごみ	4, 158 t
・不燃ごみ	290 t
・資源ごみ	725 t
・粗大ごみ	112 t
・有害ごみ	6 t

※資源ごみ内訳	
・スチール缶	47 t
・アルミ缶	8 t
・ペットボトル	51 t
・びん類	167 t
・紙類	351 t
・布類	101 t

○搬入内訳

・委託業者収集搬入	4, 418 t
・直接搬入	873 t

(2) 畜犬対策事業

動物愛護について正しい知識の普及を図るとともに、狂犬病予防法等に基づく登録、予防注射を実施した。

○登録	73頭
○予防注射	902頭
○野犬・不用犬(猫)引取り	50(5)頭

(3) 合併処理浄化槽設置整備事業

生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図るため、合併処理浄化槽設置に対し補助を行った。

○合併処理浄化槽設置整備補助金	41件	16, 064千円
-----------------	-----	-----------

(4) 瓦礫処理及び放射能対策

平成23年3月11日発生 of 東日本大震災により発生した瓦礫の処理及び放射能漏れに対応するため必要な措置を講じた。

○瓦礫処理

大谷石、コンクリート、瓦、木質について小川総合福祉センターを受け入れ先としてリサイクル等により処分を行った。(9月30日まで)

(処分量 大谷石79 t、コンクリート435 t、瓦210 t、木質65 t、その他150 t)

○空間放射線量測定

山村開発センター及び、小川庁舎において、測定及び結果をHP等に公表した。

○放射線量測定器の貸し出し

測定器1台の貸し出しを行った。(貸し出し件数 15件)

○食品の放射性物質簡易検査

7月1日より検査を開始した。(検査数 263件)

(5) 地球温暖化対策

地球にやさしい電気自動車の普及に向けたインフラの整備と観光振興を推進するため、日産自動車(株)から寄贈された電気自動車急速充電器(1台)を、まほ

ろばの湯駐車場に設置した。

3 公園墓地・小川墓地

公園墓地200区画及び小川墓地24区画の維持管理を行った。

4 環境保全対策

町民が健康で安全な生活を営むため、公害防止対策等の推進に努めた。

(1)河川等の水質検査の実施(37ヶ所)

(2)騒音、悪臭等の防止対策

(3)不法投棄監視員2名が、月10回の巡回監視を行った。

(4)北沢地区不法投棄物処理対策

地域振興推進組織の会議に出席するとともに、地域との信頼関係を構築するための要望を行った。また、最終処分場の理解を深めてもらうための先進地視察に協力した。

○地域振興策に関する会議出席

・地域振興推進組織(和見地域振興推進協議会 他) 3回

○最終処分場先進地視察

・エコフロンティアかさま(茨城県笠間市) 1回(計28名)

・埼玉県環境整備センター(埼玉県寄居町) 3回(計67名)

農林水産業費関係

1 農業委員会

農業委員会等に関する法律に基づき、農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農家の地位向上に寄与することを目的に事業を行った。

(1)農地法に係る権利の設定・移転・転用等の許認可事務とともに、農業経営基盤法に基づく利用関係の調整や農地流動化の推進活動を実施した。

○農地法3条(農地の権利異動等) 45件 317筆 37.56ha

○農地法4条(自己農地の転用) 2件 2筆 0.12ha

○農地法5条(転用での権利設定・移転) 16件 18筆 0.92ha

○非農地証明 13件 21筆 0.72ha

○利用集積 137件 394件 70.65ha

(2)農業委員会は、農地の公的管理主体として、食糧の生産基盤である優良農地の確保と有効利用の促進を図るため、優良農地を対象に農地パトロールを行い、利用状況調

査を実施した。

町そば生産組合員等と共に健武の細田地区に耕作放棄されていた遊休農地の解消対策を行った。(H22～H24実施)

又、遊休農地の解消に向け、関係機関団体等と連携し、菜種・ヘアリーベッチの作付けの促進と、試験的にマコモタケを作付けし、販路拡大等の検討会を実施した。

(3) 農業者年金のリーフレットを配布するなどして、制度の普及及び加入推進を行った。

(4) 関係機関と連携し、農業経営の近代化・合理化の基礎となる農業簿記、記帳指導及び農業青色申告制度の普及推進活動を実施した。

2 農業振興事業

農業振興については、東日本大震災関連事業により、土壌改良支援や農産物の安全・安心キャンペーンを実施した。また、中山間地域等直接支払交付事業、農地・水・保全管理支払事業により地域の振興・環境保全の取り組みや農業担い手の育成など農地利用の推進事業を行った。

さらに、休耕田を利用した、ホンモロコ養殖の実証においては2年目を迎え、採卵・ふ化にも成功した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
中山間地域等直接支払交付事業	農地保全のための共同作業 急傾斜地 16集落 緩傾斜地 50集落	31,463	交付事業 31,262 推進費 201
農地・水保全管理支払事業	農地水環境の良好な保全と質的 向上の共同作業 取組集落 5集落	1,573	総事業費 5,960
使用済農業用生産資材適正処理 推進事業	使用済み農業用ビニール、農薬等 の処理	451	総事業費 2,481
食育体験実践事業	農業・料理体験を通じて食育の推 進(6小学校)	300	
とちぎの集落営農確立支援事業	集落営農組織の育成	184	総事業費 1,169
地域農業マスタープラン作成事業	人・農地プランの作成 (6地区)	924	
県産農産物の安全・安心PR事業	農産物直売所における農産物の 安全安心キャンペーンの実施	500	総事業費 1,000
放射性物質吸収抑制対策支援事業	放射性物質吸収抑制土壌改良剤 (塩化加里・硫酸加里)の導入支 援	372	総事業費 3,031
那珂川町農産品ブランド化推進事 業	そば生産組合への助成	250	総事業費 389

園芸対策（アスパラガス）事業	選別機・計量器導入への助成	1,000	総事業費 2,582
水田経営とちぎモデル条件整備事業	コンバイン導入への助成	3,595	総事業費 12,000
中山間地域グラウンドワーク活動等支援事業	多目的育苗施設導入への助成	600	総事業費 606
環境保全型農業直接支援対策	生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して支援	39	
ホンモロコ養殖事業	久那瀬ホンモロコ養殖組合への助成	300	総事業費 636

3 畜産振興事業

J A なす南和牛部会、酪農組合等との連携により高品質の牛肉・生乳の生産を推進した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
畜産振興事業	和牛振興事業、優良乳用後継子牛保留事業、家畜伝染病予防対策事業、畜産団体補助事業	4,174	

4 土地改良事業

農業生産基盤及び農村生活環境基盤整備のため、農道整備事業等を実施した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
県単農業農村整備事業	小口地区農道整備事業 Ⅲ期工事 農道舗装L=693m 測量設計一式	11,631	
	小口萩の草地区農道整備整備事業 農道舗装 L=200m 測量設計一式	3,859	
農業集落排水事業	農業集落排水事業特別会計繰出金	34,060	

5 イノシシ肉加工事業

イノシシ肉処理加工施設を運営し、獣害の軽減及び特産品生産による地域の活性化を図った。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
イノシシ肉加工事業	受入頭数 218頭（町内122、町外96）	9,998	イノシシ肉販売 収入 4,099

6 林業振興事業

とちぎの元気な森づくり事業により、里山の景観保全及び維持管理を行った。また、八溝産材の需要拡大を図るとともに、県北木材協同組合が実施する地域材の資源循環利用を推進するため、林業・木材産業構造改革事業により、木材加工流通施設を整備した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
松くい虫防除事業	衛生伐 10.0m ³	126	
森林整備地域活動支援交付事業	作業路網の改良活動 10協定 2,650.0ha	10,762	
とちぎの元気な森づくり事業	里山の整備 3箇所 18.0ha	5,089	
	里山の管理 22箇所 124.8ha	5,670	
	生物多様性モデル林整備 5.0ha	4,000	
	提案型里山林整備 5.0ha	2,000	
林道維持管理事業	林道恩田薬利線外6 維持・修繕	1,493	
	林道城間線舗装工事 L=567.3m W=4.0m	8,778	
林業・木材産業構造改革事業	林業施設整備	129,000	
木材需要拡大事業	八溝材使用新築住宅補助 8件	1,957	

◆林業施設利用状況

施設名	利用者数	備考
森林公園特産品生産施設	532人	
森林公園緑の展示館	18人	
観光乗馬施設（ホースランド）	443人	
緑の交流館	472人	

7 放射能対策

- イノシシ肉の放射性物質検査を全頭実施した。
- 関係機関とともに農産物、林産物及び水産物における放射性物質の検査を実施した。
- 放射性物質の吸収抑制効果のある土壌改良剤を導入した。
- 農産物の安全安心キャンペーンを実施した。

商工費関係

1 商工業の振興

商工会が中心となって実施したまちづくり事業、商店街活性化事業、商工業振興事業等について支援した。

さらに、中小企業振興策のひとつとして融資制度の利用促進を図った。

(1) 商工会支援

○那珂川町商工会経営改善普及事業費補助金	12,037千円
○商工業振興事業費補助金	1,325千円
○商工会まちづくり委員会補助金	450千円

(2) 中小企業振興資金融資状況

○新規貸付件数	44件	118,940千円
○信用保証料補助額	44件	1,700千円
○特定中小企業者認定	5号	22件
○東日本大震災復興緊急保証中小企業者認定		17件

2 観光の振興

那珂川町として、観光協会などの観光関連団体とともに、町内の観光施設の案内、温泉郷・料飲店等の紹介、地元特産品の宣伝及び観光イベントへの参加などに積極的に取り組み、交流人口の増加を推進し、地域の活性化に努めた。

(1) 観光関連団体への補助

○那珂川町夏まつり実行委員会	2,982千円
○小川地区山車保存会	200千円
○那珂川町観光協会	8,410千円
○馬頭温泉保護開発協会	900千円

(2) 主な観光施設の利用状況（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

施設名	利用人数	備考
青少年旅行村	1,617人	
町営温泉浴場ゆりがねの湯	73,017人	
道の駅ばとう	432,430人	推計値
ふるさとの森公園	3,952人	
まほろばキャンプ場	1,291人	

3 消費者行政

消費者被害拡大防止のため、消費者啓発パンフレットを町内中学生及び馬頭高校生に配布し、消費者啓発冊子を役場や福祉センター等の窓口に設置した。また、町内中学3年生を対象に消費者啓発に係る寸劇を上演した。さらに、町ホームページやケーブルテレビ等を通じて広報活動を行った。

○消費生活相談受付件数 5件

4 開発推進

栃木県企業立地促進協議会等を通じ、情報収集に努め、企業訪問など誘致活動を行った。また、既存立地企業のフォローアップを行い、企業の定着促進を行った。

土木費関係

1 道路橋りょう整備事業

道路は、生活の利便性の向上や産業の振興に大きな役割を果たしていることから、地域間の幹線道路や生活道路を整備し、都市間を結ぶ主要幹線道路である国・県道の整備を関係機関に要望した。

(単位：千円)

事業種別	路線名等	事業内容等	事業費	備考
改良舗装	76号線	改良・用地補償一式 L=86.5m W=10.0m	51,655	
	一渡戸大鳥線	改良・舗装・用買補償一式 L=381.1m W=11.0m	87,189	うち繰越明許費 38,929
	和見立野線	測量一式 L=1,100m W=5.0m	8,621	
	都新道線	用地補償・測量一式 L=450m W=10.0m	15,004	
	上郷須賀川線	測量一式 L=2,000m W=7.0m	9,450	
	上台線	舗装一式 L=1,024m	9,912	
	梅平線外	排水施設整備工事一式 L=1,385m	9,608	

2 地籍調査事業

那珂川町の土地の実態を正確に把握するため、国土調査法に基づく地籍調査事業(馬頭Ⅳ地区、馬頭Ⅴ地区、馬頭Ⅵ地区、和見Ⅱ地区、和見Ⅲ地区)を実施した。

事業名	事業内容	事業費	備考
地籍調査事業	調査・測量 馬頭Ⅵ A=0.33k㎡、和見Ⅲ A=1.66k㎡	29,228	
	複製図作成 馬頭Ⅴ、和見Ⅱ 数値情報化 馬頭Ⅳ、Ⅴ、和見Ⅱ	1,123	

3 公園

町民の身近な交流の場として、施設の維持管理に努めた。

(単位：千円)

事業名	事業内容等	事業費	備考
馬頭公園防犯灯修繕工事	照明器具4台	131	

4 住宅

町営住宅224戸、町有住宅76戸の維持管理を行い、良好な居住環境の整備に努めた。

(単位：千円)

事業名	事業内容等	事業費	備考
町営谷田上の原住宅修繕工事	1号棟屋根修繕	886	
町営愛宕住宅・町有上郷地住宅・藤沢住宅解体工事	愛宕住宅、上郷地住宅、藤沢住宅解体	4,715	

消防費関係

1 火災の概況

平成24年度中の那珂川町における火災出動件数は7件で、前年度に比較して1件の減であった。

○主な火災

発生日	場所等
4月26日	小砂地内その他の火災（ビニールシート）
10月24日	馬頭地内建物火災（倉庫）
1月13日	三輪地内林野火災
2月22日	三輪地内その他の火災（原野）
3月3日	北向田地内建物火災（倉庫）
3月10日	大山田下郷地内その他の火災（原野）
3月14日	大山田上郷地内建物火災（住宅）

2 消防施設の整備

○消防自動車	消防ポンプ自動車 (CD-I 型)	1 台 (第 6 分団第 3 部)
	小型動力ポンプ積載車	1 台 (第 6 分団第 2 部)
	消防指揮車	1 台
○消防車庫	第 3 分団第 3 部 (大山田下郷)	1 棟
	第 3 分団第 4 部 (大山田上郷)	1 棟
○耐震性防火水槽	谷田地内 (小川南小入口)	1 箇所 (40 m ³)

3 消防団点検・訓練関係

(1) 点検

10月28日 那珂川町消防団通常点検 出場率 74.8%

(2) 訓練

6月3日 那珂川町消防操法大会

6月24日 消防協会南那須支部操法大会出場

○ポンプ車操法の部

・第 1 分団第 6 部 (矢又)

・第 3 分団第 2 部 (小砂)

○小型ポンプ操法の部

・第 2 分団第 3 部 (大内)

・第 5 分団第 3 部 (浄法寺・梅曾)

4 防災関係

東日本大震災における町の災害対応の検証を実施し、那珂川町地域防災計画の見直し等を行った。

○防災ハンドブック

住民向けの災害時の行動指針を記載・全戸に配布

○防災マップ

町内の土砂災害等の危険箇所を記載・全戸に配布

○災害用備蓄品の整備

災害時に備えて、飲料水や食糧などの備蓄及び発電機等の資機材を整備

○町災害復旧等支援の状況 (平成 25 年 3 月 31 日現在)

・町災害復旧等支援金申請件数	1, 207 件
・町災害復旧等支援金支払件数	208 件 (17.2%)
〃 (累計)	923 件 (76.5%)
・町災害復旧等支援金支払金額	20, 372, 692 円

※未払分については、完成後平成25年度以降支払予定

教育費関係

1 学校教育

(1) 小学校・中学校

文部科学省及び県教育委員会の教育施策を踏まえ、人間尊重の精神を基盤として、豊かな情操と道徳性を身につけ、国際的視野を持ち、郷土・社会に貢献しうる実践力と創造性に富む人づくりに努めた。町教育基本方針に基づき、特に地域に根ざした調和と特色ある教育行政を課題として、各校の創意工夫のもと積極的に教育の推進を図った。

また、適正規模での児童の健全な教育については、薬利小学校及び小川南小学校の環境を整備するため、平成26年3月をもって閉校し、小川小学校へ統合することとなった。

なお、教育環境の充実と教育施設・教材備品の整備のため実施した主な事業は次のとおりである。

○小学校教育用コンピュータ機器借上	5, 829千円
○小学校教材備品費	1, 208千円
○小学校就学援助費	2, 832千円
○総合学習推進費	715千円
○中学校生徒通学費補助	860千円
○中学校教育用コンピュータ機器借上	3, 415千円
○中学校教材備品費	2, 558千円
○中学校就学援助費	3, 880千円
○外国語指導助手設置費	5, 972千円
○小学校スクールバス運転業務	24, 918千円
○中学校スクールバス運転業務	12, 071千円
○小学校普通教室及び特別教室扇風機購入	1, 773千円
○中学校普通教室及び特別教室扇風機購入	1, 531千円
○馬頭小学校体育館耐震補強及び大規模改修工事設計業務	5, 093千円
○馬頭小学校体育館耐震補強及び大規模改修工事監理業務	1, 638千円
○馬頭小学校体育館耐震補強及び大規模改修工事	62, 370千円
○小川小学校ランチルーム耐震補強及び大規模改修工事監理業務（繰越明許）	2, 100千円
○小川小学校ランチルーム耐震補強及び大規模改修工事（繰越明許）	44, 783千円
○小川小学校ランチルーム内物品購入（繰越明許）	1, 863千円

○小川南小学校プール塗装改修工事	998千円
○馬頭中学校技術室屋根・外壁塗装工事設計業務	200千円
○馬頭中学校技術室屋根・外壁塗装工事	3,255千円
○馬頭中学校C棟下駄箱改修工事	515千円
○馬頭中学校プールろ過装置改修工事	945千円

(2)幼稚園

幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ、家庭では体験できない社会・文化・自然などの体験を十分にさせながら、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性を持った幼児を育てることに努めた。また、幼児教育の向上を図るため、教育内容の改善、施設設備の整備と教育環境の充実を図った。

○園児数の状況

- ・ひばり幼稚園 68名（3歳児23名、4歳児24名、5歳児21名）
- ・小川幼稚園 36名（3歳児12名、4歳児9名、5歳児15名）

○子育て支援事業

町内の2歳児とその保護者を対象に、子育て支援事業（親子にこにこクラブ）を開催した。

実施回数 11回 参加人数（延べ）94組188名

(3)学校給食センター

学校給食法の趣旨を踏まえ、学校給食センターの衛生管理に万全を期すとともに、児童生徒の心身の健全発育のため、栄養のバランスに配慮した給食を提供した。

また、学校給食を活用した食育の推進に努めた。

○給食実施状況

- ・小学校6校、中学校2校、幼稚園2園、児童生徒職員数1,575人
- ・完全給食 給食実施回数197回（うち米飯120回）
給食実施総食数 289,916食

（幼稚園は、5月より週3日の完全給食（水・木・金）、4月と月・火は牛乳のみの給食を実施。）

(4)放射能対策

○放射性物質検査

- ・小中学校及び幼稚園敷地の放射線測定

簡易放射線測定器により学校開業中、毎日、放射線量の測定を行い、線量の変化を確認した。

- ・学校給食食材の放射性物質検査

安全で安心な学校給食を提供するため、給食用食材や給食1食（まるごと）につ

いて、給食センター及び県（塩谷南那須教育事務所）所有の多機能放射線測定器により定期的に放射性物質の検査を実施した。

2 社会教育

町民が生涯学習を実践することができるよう学習環境の形成に努めた。

また、生涯学習の観点にたって社会教育活動を推進し、青少年をはじめ成人、高齢者を対象に各種学級、講座を開催し、学習機会の提供に努めた。実施にあたっては、指導者の養成と社会教育団体の育成を目的に学習活動を展開した。

次に、芸術文化の領域では、町民に活動の機会を提供するなど文化団体の育成と文化の振興に努めた。さらに、町民一人ひとりが郷土の歴史を理解し、郷土愛の精神を養うために地域の文化遺産に関わる学習の機会を提供した。

(1) 生涯学習

生涯学習の啓発・普及を図り、理解を深めるため「なかがわ町民大学」を実施した。

(2) 青少年教育

青少年の社会参加と体験学習を推進するために、中・高校生を対象にリーダーの養成とボランティア活動を推進した。また、青少年の健全育成に努めた。

○ジュニアボランティアズクラブの育成・指導

○青少年育成協会の育成・指導

○成人式の開催

(3) 成人教育

家庭教育学級、幼児教育学級、思春期講座を実施し、家庭教育などの重要性について理解を深めるとともに、家庭での実践を促すために親学習プログラムを実施した。

(4) 高齢者教育

高齢者を対象に「シルバー大学」を開設し、集団による学習活動を通して心のふれあいと教養を深め、豊かな人生設計を形成するための学習活動を展開した。

(5) 公民館活動

歴史学習（放送利用講座）や自然体験（ネイチャークラブ）、親子のふれあい（親子わくわく塾）など幅広い学習の場の提供に努めた。

また、小川公民館の管理運営に努め、地域住民や行政機関、学校、企業などによる会議や研修の場として提供した。

○利用件数 560件 利用人数 5,330人

(6) 国際交流活動

国際社会への対応と国際理解を深めるため、青少年海外体験学習派遣事業、ホー

ムステイウィークエンド in 那珂川等の事業等を実施した。

(7) 芸術文化活動

文化祭の開催や文化団体の育成に努めた。また、馬頭地区の小学生を対象に、移動音楽鑑賞教室を実施した。

○文化祭の開催

種 目	期 日	場 所	出展数・参加者数
総合展	11月3日・4日	総合体育館	1,300点
菊花展	11月1日～7日	南町駐車場	171点
菊花盆栽展	11月2日～7日	あじさいホール周辺	223点
邦楽民謡舞踊祭	11月3日	あじさいホール	56組
歌謡祭	11月18日	あじさいホール	98人

○南那須地区音楽祭の開催（担当：那須烏山市）

10月2日 烏山小学校体育館 参加団体数27団体

○移動音楽鑑賞教室の実施

6月21日 馬頭総合福祉センターにおいて日本の調べを実施
馬頭地区小学校5・6年生児童 約210名参加

○子どもの森の管理

(8) 文化財保護事業

○文化財保護団体や文化財（技術）伝承者の育成

○文化財国庫補助事業

出土文化財再整理事業

（震災被害の文化財復旧作業・国士舘大学生：30人（41日間）延べ1,230人参加）

○文化財教室の開催

小中学校への歴史学習支援のため文化財教室を開催

7月5日、12月5日 小川中学校第1学年 51名

2月28日 馬頭西小学校第5、6学年 24名

6月～1月（全11回） 小川小学校第6学年 42名

○町内遺跡発掘調査事業

駒形6号墳周辺遺跡出土品等整理作業

(9) 美術館の運営

美術品、資料等の適切な保存を図るとともに他館と連携しながら各種展覧会を実施した。また、調査・研究及び普及等の事業を行い、芸術その他の文化の振興に努めた。

○展覧会

会 期	展 覧 会 名	入館者数(人)
4月21日～5月20日	春季特別展 広重と東海道展 －行書東海道・隸書東海道を中心に－（前期）	2, 355
5月26日～6月24日	春季特別展 広重と東海道展 －行書東海道・隸書東海道を中心に－（後期）	1, 847
6月29日～7月29日	様々な東海道展	1, 758
8月3日～9月9日	平成うなぎ展	3, 248
9月14日～10月14日	秋季特別展 広重と東海道展－保永堂版東海道 縦絵東海道を中心に－（前期）	2, 124
10月19日～11月18日	秋季特別展 広重と東海道展－保永堂版東海道 縦絵東海道を中心に－（後期）	2, 610
11月23日～1月20日	吉村和敏 写真展	3, 802
1月25日～3月3日	修紫田舎源氏－源氏絵の世界－	1, 498
3月8日～4月14日	青木コレクション－花と美人の絵師 尾形月耕－	1, 731
計	特別展4回、企画展5回	20, 973

○町民参加型展覧会【視聴覚研修室ギャラリー】

会 期	展 名	観覧者数(人)
4月28日～5月6日	大山田上郷の人達と仲間展	1, 300
6月6日～6月10日	ノンフェールガラス工房ガラス展	298
6月14日～6月17日	婦人帽子展示	65
7月10日～7月15日	あいらぶ写真展	507
10月19日～10月24日	押花展	213
10月25日～10月28日	「鼓動」写真展	265
11月1日～11月7日	水戸藩窯の展示会	250
11月13日～11月18日	写真展「写友 那珂川」	225
11月23日～11月30日	地主草徑作品展	458
12月4日～12月9日	秋山庄太郎写真芸術協会展	407
計		3, 988

○調査研究・教育普及活動

- ・ 図録の発刊 「広重と東海道」
- ・ 講演会の開催 4回 280人参加
- ・ ミュージアムトークの開催（各展覧会） 7回 164人参加

- ・ワークショップの開催 4回 34人参加
- ・第8回那珂川町児童生徒版画コンクール 応募作品数：915点

(10)郷土資料館の運営

郷土の歴史、民俗等に関する資料を収集保存し、郷土への理解と意識の高揚を図るため、企画展等を開催した。

○展示会

会 期	展 示 会 名	観覧者数(人)
3月11日～ 5月27日	パネル展 那珂川町の文化財被害と復旧の1年	1,807 (4月1日～5月27日)
8月 3日～ 9月 9日	特別展 天然ウナギと養殖ウナギ —那珂川清流のウナギ漁—	1,743
11月 1日～ 1月10日	第14回企画展 まぼろしの鉄道 —東野鉄道と長大線敷設計画—	3,085

○展示会関連行事

期 日	展 示 会 名	場 所	参加者数(人)
8月 5日	工作教室 「ウナギのうちわを作ろう」	馬頭郷土資料館	11
11月 1日	講演 鉄道乗車を夢見て —長大線敷設運動—	馬頭郷土資料館	36

○普及啓発活動

- ・古文書講座 毎週第3水曜日開催 全10回 受講生20人
- ・連携事業 南那須特別支援学校による奉仕作業(清掃) 9月27日
- ・新収蔵品公開 大野貢製作 ガラス工芸品「日光東照宮」 10月22日
公開記念ミニ講演会「大野貢との思い出」 25名参加
- ・刊行図書 平成24年度企画展報告

○年間入館者数 11,252人 開館日数 306日

(11)山村開発センター

住民の各種研修・会議・集会等に利用された。

○利用件数 304件 利用人数 6,255人

(12)図書館

町民の生涯にわたる学習活動の拠点として、図書館資料の充実に努めるとともに図書館活動の推進に努めた。その実施にあたっては、学校、関係機関、ボランティア団体との密接な連携のもとに事業を実施し、町民の豊かな教養、情操を涵養するために積極的な文化、読書活動を展開した。

○図書館奉仕業務の充実

○図書館資料(図書・行政資料・逐次刊行物・郷土資料)の収集と充実

・受入冊数 3, 097冊

○視聴覚資料(CD・DVD・ビデオ)の充実

○調査相談業務(レファレンス業務)の実施と充実

○教育・保育機関等への団体貸出の促進

○子ども読書活動の推進

○国立国会図書館、県内図書館等との図書館資料の相互貸借の実施と充実

○「調べ学習」支援を中心とする学社連携体制の促進

○図書館運営及び活動の調査と研究(図書館協議会)

○ボランティア活動(婦人・高校生)の実施と充実

○年間利用状況

・登録者数 4, 752人

・図書貸出冊数 86, 467冊

○文化事業の開催と文化活動の推進

・お話し会	幼児～小学生対象	57回	452人
・読書会	全町民対象	24回	140人
・ブックスタート	乳幼児・保護者対象	6回	216人
・工作教室	幼児～小学生対象	5回	83人
・親子読書教室	幼児・保護者対象	2回	62人
・文芸講演会	児童・保護者対象	1回	385人
・教養講座	全町民対象	3回	27人
・子どもの読書の日事業	幼児～小学生対象	1回	8人

3 社会体育

スポーツを通じて、健康で生きがいのある生活を営み、明朗で連帯感に満ちた町づくりを進めるため、町民ひとり1スポーツを目標に、スポーツ人口の拡大に努め、さらに各種のスポーツ大会、教室、研修講習会等を開催し、スポーツの普及と振興を図った。

(1) 体育施設・夜間照明施設・学校施設(体育施設)の利用状況

施設名		利用日数(日)	利用団体数	延利用人数(人)
体育施設	総合体育館	311	26	19, 669
	馬頭西体育館	183	21	2, 319
	小川体育館	336	28	17, 373
	健武体育館	73	10	1, 260

	武茂体育館		4 9	3	3 7 2
	谷川体育館		7 9	1 2	1, 7 6 4
	大山田体育館		1 2 4	9	2, 2 4 1
	小川武道館		1 7 3	4	1, 3 1 2
	小川弓道場		5 0	1	4 0 0
	馬頭運動場		2 2 9	1 5	1 6, 3 5 3
	大山田下郷運動場		1 2 9	5	3, 9 9 8
	小川運動場		3 0 8	2 4	2 0, 0 1 6
	小川庭球場		2 4 1	4	3, 5 7 0
	那珂川町民プール		3 3	—	1, 4 4 3
	合 計		2, 3 1 8	1 6 2	9 2, 0 9 0
(うち 夜 間 照 明)	馬頭運動場		1 4 5	5	2, 2 9 8
	大山田下郷運動場		1 2 4	4	3, 2 1 7
	小川運動場		2 1 9	1 8	4, 2 3 9
	小川庭球場		1 3 5	3	1, 4 9 2
	馬頭東小運動場		1 0 3	1	2, 0 6 0
	小川南小運動場		6 3	1	1, 5 7 5
	合 計		7 8 9	3 2	1 4, 8 8 1
学 校 施 設	馬頭小学校	校庭	—	—	—
		体育館	8 8	6	6 3 2
	馬頭東小学校	校庭	1 1 2	2	2, 1 9 5
		体育館	4 9	7	1, 0 5 5
	小川小学校	校庭	6 0	3	6 9 5
		体育館	1 7 7	2	2, 8 2 5
	薬利小学校	校庭	4 5	1	8 5 5
		体育館	4 0	3	1, 0 1 5
	小川南小学校	校庭	8 8	2	1, 3 7 5
		体育館	5 1	7	7 1 2
馬頭中学校	校庭	—	—	—	
	体育館	1 6 8	3	1, 0 8 8	

小川中学校	校庭	1	1	6
	体育館	6	3	83
合 計	校庭	306	9	5,126
	体育館	579	31	7,410

(2) 社会体育活動の推進（各種体育行事の開催状況）

行 事 内 容	回数(回)	日数(日)	参加人数(人)
○町民各種大会 ・野球 ・ゴルフ ・ゲートボール ・アーチェリー ・登山 ・バレーボール ・剣道 ・スキー ・バスケットボール ・ソフトボール ・ソフトバレーボール ・ゆりがねマラソン大会 ・歩け歩け大会	43	70	4,454
○各種地区及び県大会 ・郡市町対抗駅伝競走大会 ・なすみなみ若鮎駅伝競走大会 ・県民スポーツ大会 ・南那須地区小学生駅伝競走大会	4	5	176

(3) 体育協会・スポーツクラブ等の育成

町体育協会専門部(19専門部)による自主活動の促進と指導運営体制の強化及び支部(31支部)の地域スポーツ活動の促進を図った。

また、スポーツ少年団(11団)や総合型地域スポーツクラブの活動支援を行った。

○スポーツクラブ(野球、ソフトボール、バレーボール、テニス、スポーツ少年団等)

- ・スポーツクラブ 73団体 1,115人
- ・スポーツ少年団 11団体 242人

○総合型地域スポーツクラブ(まほろばの里スポーツクラブ)の育成

- ・運営委員会の開催 12回
- ・定期教室 ハワイアンダンス、グランドゴルフ、卓球、3B体操、ウォーキング
- ・小学生向け教室 ソフトボール、子ども遊び教室
- ・スポーツ交流会、スポーツセミナー

(4) スポーツの普及活動

- スポーツ講習会の開催
- スポーツ傷害保険の加入促進
- スポーツカレンダーの発行

(5) 日独スポーツ少年団交流事業

- 8月4日～8日 ホームステイ等の実施(那珂川町町内、日光市)

ドイツスポーツ少年団来町 9名

- 那珂川町実行委員会、専門部会の会議開催

災害復旧費関係

平成24年5月4日発生の豪雨により被害を受けた施設等について、災害復旧事業を実施した。

1 農林水産施設災害復旧事業

(単位：千円)

事業名等	事業内容	事業費	備考
農地・農業用施設災害復旧事業	5月4日豪雨災害 農地 2件 農業用施設 1件 台風15号災害 農業用施設 1件	1,699 594 4,725	(繰越明許)
林業用施設災害復旧事業	地震災害 林道 1路線 1件 台風15号災害 林道 1路線 1件 5月4日豪雨災害 林道 2路線 2件	2,021 2,688 2,677	(繰越明許) (繰越明許)
町単災害復旧事業 (農地・農業用施設)	31件	4,416	
町単災害復旧事業 (林業用施設)	5件	4,913	

平成24年度主要施策の成果（特別会計）

ケーブルテレビ事業

ケーブルテレビ施設の適正な維持管理を行い、インターネット接続サービス、CS有料放送サービス、IP電話サービスなど情報通信サービスを提供するとともに、自主放送、文字放送により積極的な行政情報等の提供に努めた。

ケーブルテレビ施設の管理運営

○加入者件数	4,822件（79.0%）
・インターネット接続サービス	1,188件
・IP電話サービス	189件
・CS有料放送サービス	216件
・STBレンタルサービス	79件
○再放送サービス	
・地上デジタル放送	9局
・衛星BSデジタル放送	9局
・FMラジオ放送	4局
○CS有料放送サービス	
・ゴルフネットワーク外	30局
○主な事業	
・ケーブルテレビ施設指定管理業務	159,600千円
・伝送路移設工事	19,725千円
○IT講習会	
・パソコン教室	12回
○主な自主制作番組	
・NewsなかがわTOWN	収録95回 放送150時間/月
・企画番組	22回
○生中継番組	
・町議会定例会、臨時会	5回
○企画番組	
・イアン' S キッチン	6回
・中学校入学式（馬頭中、小川中）	2回
・中学校卒業式（馬頭中、小川中）	2回

・みんなで子育て わんぱく広場	6回
・スポーツ少年団紹介 未来へ、～私たちの夢～ (馬頭ラッキー, 小川卓球, 小川那珂クラブ, 馬頭オーキッド)	4回
・花の風まつり	1回
・大那珂川人 (高野孝雄さん、白相淑久さん)	2回
・南那須地区音楽祭	2回
・青少年海外体験学習	2回
・Hello!! 元気っ子	5回
・成人式	1回
・小川中学校体育祭	1回
・幼稚園・保育園発表会	1回
・民謡連合会発表会	1回
・健康なかがわ21	3回
・ネイチャクラブ サマーキャンプ	1回
・広重美術館へようこそ～秋季特別展～	1回
・年末特集 第九を歌う会発表会	1回
・放射性物質と食の安全に関する講習会	1回
・立志式 (馬頭中、小川中)	1回

特別企画番組

- ・ニュースダイジェスト (上半期、下半期)
- ・新春あいさつ (町長、議長、教育長、JA、森林組合、商工会、)

○その他の番組

- ・県政のコンテンツ番組 3タイトル
- ・グリーンチャンネル
- ・サイエンスチャンネル

○文字放送

- ・文字放送 (無料) 255件

○広告放送

- ・文字放送 (有料) 32件
- ・年賀文字放送 (有料) 11件
- ・映像放送 4件

国民健康保険事業

保健事業においては、人間ドックなどの事業を通して、生活習慣病の早期発見、早期治療といった被保険者自身の意識の高揚と国保運営の健全化に努めた。

1 療養の給付等

療養諸費費用額負担の状況は、次のとおりである。

(単位：千円)

区分	項目	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
一般被保険者	療養の給付	74,004	1,569,654	1,136,514	395,926	37,214
	療養費	2,214	19,163	13,884	4,842	437
	計	76,218	1,588,817	1,150,398	400,768	37,651
退職被保険者等	療養の給付	8,451	175,998	123,392	51,289	1,317
	療養費	188	1,765	1,236	529	-
	計	8,639	177,763	124,628	51,818	1,317
合計		84,857	1,766,580	1,275,026	452,586	38,968

2 その他の給付状況

被保険者の出産、死亡及び高額療養費に対して、次のとおり支給した。

○出産育児一時金	27件	11,310千円
○葬祭費	49件	2,450千円
○高額療養費	2,154件	162,222千円
・一般	1,977件	144,132千円
・退職	177件	18,090千円

3 国保世帯数、被保険者の状況

○平均世帯数	3,185世帯
○平均被保険者数	6,192人

4 保健事業関係

被保険者の健康保持増進と医療費適正化対策として、次のとおり実施した。

○特定健診	1,582名
○特定保健指導	116名

- 医療費通知 15,542通（6回実施）
- 人間ドック 273名

後期高齢者医療事業

高齢者の適切な医療費の確保を図るため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療給付を実施した。

- 栃木県後期高齢者医療広域連合納付金 169,108千円
- " 負担金 11,925千円
- 医療給付費負担金 171,814千円
- 平均被保険者数 3,393名
- 健康診査受診者
 - 医療機関健診 978名
 - 集団健診 460名

介護保険事業

第5期介護保険事業計画(H24～H26年度)の初年度に当たることから、介護保険事業の更なる充実に努めた。

1 被保険者の状況

65歳以上の第1号被保険者は、平成24年度末現在5,562人であった。

2 認定申請及び認定の状況

被保険者からの認定申請（更新・変更）は、1,160件であり、これらを調査したのち、認定審査会にて審議され認定した。なお、平成24年度末の認定者数は986人であり、詳細は次のとおりである。

○要介護(要支援)認定者数（平成24年度末）

（単位：人）

	要支援 1	要支援 2	経過的 要介護	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
1号被保険者	31	85	—	133	217	214	163	107	950
2号被保険者	0	2	—	5	14	6	4	5	36
計	31	87	—	138	231	220	167	112	986

3 利用及び給付状況

介護サービスの利用件数及び給付費について、その主な内訳は次のとおりである。

○居宅介護サービス給付費	10,840件	553,449千円
○地域密着型居宅介護サービス給付費	1,161件	167,486千円
○施設介護サービス給付費	2,337件	582,598千円
・介護老人福祉施設	1,500件	356,706千円
・介護老人保健施設	740件	191,433千円
・介護療養型医療施設	97件	34,460千円
○居宅介護福祉用具購入費	51件	1,289千円
○居宅介護住宅改修費	46件	5,592千円
○居宅介護サービス計画給付費	5,844件	73,302千円
○介護予防サービス給付費	763件	20,123千円
○地域密着型介護予防サービス給付費	24件	1,544千円
○介護予防福祉用具購入費	11件	261千円
○介護予防住宅改修費	11件	1,072千円
○介護予防サービス計画給付費	617件	2,609千円
○高額介護サービス費	2,629件	26,181千円
○高額医療合算介護サービス費	96件	2,150千円
○特定入所者介護サービス給付費	2,106件	70,651千円

4 地域支援事業

要支援・要介護状態になる前からの介護予防を推進するとともに、地域における包括的・継続的なマネジメント機能を強化する観点から、以下の事業を実施した。

(1) 介護予防特定高齢者施策

要支援・要介護になるおそれの高い者等の把握と介護予防事業（通所型・訪問型）を実施した。

○二次予防事業における対象者把握事業

検診申し込みと合わせて、65歳以上に「基本チェックリスト」を配布・回収し二次予防事業における対象者の把握決定を行った。

・基本チェックリスト実施者		425人
・医療機関検診（参加の可否確認）	7～9月	890人

○通所型介護予防事業

把握された特定高齢者を対象に、「運動機能の向上」、「栄養改善」、「口腔機能の向上」を目的とした介護予防教室を実施した。

・前期教室	15回	176人
-------	-----	------

・後期教室	15回	259人
・転ばん運動教室（継続）	27回	338人
・運動サロン（馬頭、小川、11区）	34回	378人

○訪問型介護予防教室

把握された閉じこもり、認知症、うつ等のおそれのある特定高齢者を対象に、専門医による相談会と保健師による訪問を実施し、必要な相談、指導を実施した。

・精神保健相談会	12回	33人（うち高齢者2人）
・保健師による訪問指導		59人

(2)介護予防一般高齢者施策

一般高齢者を対象として、介護予防に関する知識の普及・啓発と、介護予防ボランティアの育成を行った。

○介護予防普及啓発事業

各单位老人クラブや町社会福祉協議会の事業と連携し、転倒予防のための運動指導を実施した。

・那珂川おたっしや会	26回	352人
・ふれあいいきいきサロン	8回	108人

○地域介護予防活動支援事業

介護予防ボランティア「ほっとなかがわ」の育成と教室への協力。

・新規ボランティア研修会	2回	18人
・介護予防ボランティア・スキルアップ研修	2回	31人
・介護予防教室への協力	91回	332人

(3)介護予防ケアマネジメント事業

特定高齢者及び要介護認定において要支援1・2となった対象者の介護予防プランの作成を実施した。

○特定高齢者介護予防プラン作成	35人	
○要支援1・2の者の居宅介護予防支援	延500件	（内委託131件）

(4)総合相談支援事業

介護保険その他の保健福祉サービスに関する相談や高齢者虐待に対する相談、指導の実施と介護支援専門員への指導

○介護相談件数	365件
○高齢者虐待対応	4件
○権利擁護（成年後見制度等）	1件

(5)包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

介護支援専門員への助言、指導と処遇困難事例のケース検討会の開催を実施した。

○事例検討会の開催 実人数 22人 (延 161人)

(6)任意事業

○地域自立生活支援事業 (生活援助員派遣事業)

高齢者等へのホームヘルパー派遣

時間：42時間 委託先：那珂川町社会福祉協議会

○家族介護教室

専門医による「認知症の基礎知識」の講話や、精神保健福祉士による対応の仕方の講話、又認知症の方が利用する施設の見学等を実施

開催回数：9回 参加者：64人

○認知症サポーター育成事業

「認知症サポーター講座」を実施し、地域で認知症者を支えるサポーターの育成を図った。

開催回数：3回 参加者：87人

○介護事業者ネットワーク会議

開催回数：5回 参加者：106人

○紙おむつ購入助成事業

在宅で常時紙おむつを使用する要介護1以上の者に対し、紙おむつ購入に要した経費を助成した。 464件 5,639千円

○地域包括支援センター運営協議会の開催

地域包括支援センターの活動状況の実績報告及び、次年度の活動予定の承認

開催日：平成25年3月14日

下水道事業

公共用水域の水質保全と健康で快適な生活環境の確保のため、下水道整備の実施及び施設の維持管理に努めた。

概要については、次のとおりである。

(1)整備事業 (馬頭処理区)

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
公共下水道事業	管渠工事L=492.5m (硬質塩化ビニル管φ150)	25,673	国庫補助金 15,000
	舗装復旧工事、公共ます設置工事	20,720	

(2) 施設管理の状況

項 目	単位	馬 頭 処 理 区	小 川 処 理 区
処理区域面積	ha	1 0 5	8 4
処理区内人口	人	1, 8 8 2	2, 8 2 0
処理人口	人	7 8 3	2, 3 9 3
水洗化率	%	4 1. 6	8 4. 9
接続戸数	戸	3 6 5	8 7 4
年間処理水量	m ³	1 0 5, 6 8 4	2 7 9, 5 3 0
1日平均処理水量	m ³	2 9 0	7 6 6
年間汚泥脱水ケーキ量	t	6 9	2 6 7

農 業 集 落 排 水 事 業

農業用用水の水質保全、環境の改善等を図り、施設の維持管理に努めた。

概要については、次のとおりである。

項 目	単位	北 向 田 地 区	三 輪 地 区
処理区域面積	ha	3 3. 0	1 6. 3
処理区内人口	人	4 5 7	3 5 1
処理人口	人	4 4 1	3 2 5
水洗化率	%	9 6. 5	9 2. 6
接続戸数	戸	1 3 6	9 3
年間処理水量	m ³	7 0, 9 9 9	3 0, 2 5 5
1日平均処理水量	m ³	1 9 5	8 3
年間汚泥引抜量	m ³	1 2 1	2 1 6

簡易水道事業

簡易水道事業として供用されている8施設における水道水の安定供給および施設の維持管理に万全を期した。また、道路改良工事に伴った配水管の布設及び布設替工事を行った。

(1) 主な整備事業等

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
小砂地内配水管布設替工事	HPPE φ100、L=84.9m	1,890	
小川舟戸地内配水管布設工事第1工区	HPPE φ100、L=178.5m HPPE φ75、L=308.7m	11,718	
小川舟戸地内配水管布設工事第2工区	HPPE φ75、L=671.7m	8,411	
南部配水池作業道路コンクリート舗装工事	コンクリート舗装工 W=4.0～6.0m L=50.0m	2,237	
南部浄水場緊急送水ポンプ交換工事	送水ポンプφ50 2基	1,995	
小砂浄水場流量計交換工事	流量計交換 1式	5,282	
中部配水池場内整備工事	管理用道路工、場内整備工 1式	2,835	
南部浄水場テレメーター設置工事	テレメーター設置 1式	3,150	
富山浄水場電気計装改修工事	記録計設置 1式	1,890	
大那地浄水場次亜タンク更新工事	次亜タンク設置 1式	1,155	
小砂水源施設基本計画書作成業務委託	基本計画書作成 1式	2,625	
管路図作成業務	管路図システム構築	3,990	

(2) 施設管理の状況

項目	小砂地区	富山地区	矢又地区	大那地区	中部地区	北部地区	南部地区	西部地区	計
給水人口 (人)	1,161	322	256	163	3,812	1,104	1,383	254	8,455
給水戸数 (戸)	376	112	77	51	1,360	349	453	80	2,858
年間総配水量 (m ³)	100,068	28,474	22,114	9,511	431,117	105,215	112,855	21,469	830,823
年間総給水量 (m ³)	81,728	23,448	19,769	8,437	328,662	85,890	110,425	17,550	675,909
有収率(%)	81.67	82.35	89.40	88.71	76.23	81.63	97.85	81.75	81.35
1日平均配水量 (m ³)	274	78	61	26	1,181	288	309	59	
1日平均給水量 (m ³)	224	64	54	23	900	235	303	48	
1人1日当り平均配水量 (ℓ)	236	242	237	160	310	261	224	232	
1人1日当り平均給水量 (ℓ)	193	200	212	142	236	213	219	189	